



火打ち石を使って火おこしに挑戦！

8月19日、松ヶ崎ヒストリーパークを会場に「夏休み！ジオパーク親子巡検」が行われました。親子22組61名の参加者が集まり、「火打ち石」を探しました。

講師から「硬い石は、火花が出やすい。」という説明を受け、海岸でさまざまな形や色をした石を拾っては、火花が出るか、ヤスリで叩いて確認していました。

参加者たちは、おこした火で串に刺したアジやイカを焼き、満足そうに食べていました。火打ち石体験を通して、「海岸の石について勉強になった。」「なかなか火がつかなくて苦労したけど楽しかった。」などの感想が話されました。石の性質を知り、火おこしの大変さなどを学び、参加した親子らは、夏休みの楽しい思い出となったようです。



日中友好交流都市中学生卓球交歓大会に参加

8月17日～19日、中華人民共和国北京市、中国オリンピックセンター体育館を会場に日中の友好都市関係にある全国の352自治体の中から、83自治体が参加し、「日中国交正常化40周年記念 日中友好交流都市中学生卓球交歓大会」が盛大に開催されました。佐渡市からは、赤泊中学校3年大貫龍さん、相川中学校3年小杉萌恵さんが友好都市を結んでいる洋県の中学生と合同チームを組み、大会に参加しました。試合は残念ながら予選敗退でしたが、スポーツを通じ、友情、相互理解を深めることができ、とても有意義な大会でした。



「離島甲子園」に佐渡市中学校選抜チームが出場

8月27日（月）から30日（木）にかけて、国土交通大臣杯第5回全国離島交流中学生野球大会（離島甲子園）が東京都八丈町で開催され、全国の離島から集まった過去最多の21チームによるトーナメント戦が行われました。

佐渡からは、市内11の中学校から選抜された18名の選手による佐渡市中学校選抜チームが出場しました。

トーナメント戦では、1回戦で伊豆大島チーム（東京都）と対戦し、4－3で勝利。2回戦では、新上五島チーム（長崎県）と対戦し、序盤は試合を優位に進めたものの、最終回に逆転を許し、惜しくも2－3で敗れました。

試合終了後は、佐渡選抜チームの検討を称え、スタンドの観客から大きな拍手が送られました。

来年の第6回大会は、長崎県の壱岐市で開催される予定となっています。



来年も選抜チームが優勝を目指して出場しますので、皆様のご声援をよろしくお願いします。

ダンス全国大会で

「埼玉県教育委員会教育長賞」受賞!!

彩の国さいたま芸術劇場で開催された全国ダンスコンテストで、佐渡市の中高生3名で構成されたダンスチームが、埼玉県教育委員会教育長賞を受賞しました。

出場したのは、市内のダンス教室に通う佐渡総合高等学校1年の川内香鈴さん、佐渡高等学校1年の石木陽菜さん、小木中学校3年の中野稜子さん。これまでもさまざまな大会に挑戦しており、毎日教室へ通り稽古に励んできたとのこと。今回の受賞を通して、川内さんは「3人で何度も踊り込み、悔しい思いもたくさん味わった作品。今回、思い切り挑んだ結果が受賞につながってとても嬉しい。受賞者としての自覚と向上心を持ち、今後も全身で表現することを楽しみたい。」と喜びの言葉を寄せてくれました。

近年、義務教育でも注目されているダンス分野において、佐渡市の水準の高さを全国にアピールした結果となりました。



左から石木さん、川内さん、中野さん

